

講演

「中国残留孤児とその家族のいま」

日時：2013年10月31日（木）午後2～4時（開場午後1時30分）

場所：消費者生活センター 2階 大集会室

講師：城戸 久枝氏（ノンフィクションライター）

入場料：無料

現在、大田区には戦後、中国残留を余儀なくされ、30年以上におよぶ苦難の年月を経てようやく帰国がかなった日本人中国帰国者が70家族余り、さらに2,3世の世帯を加えると、1,000名を超える人々が暮らしています。

中国帰国者に対する新支援法が施行されてから5年、中国帰国者1世はいま、高齢化を迎え、医療や万一の場合の中国人配偶者の生活など、あらたな問題が少なくありません。

この講演では、大田区に留まらず、中国残留孤児の家族はいまどのような状況に置かれているのか、それを伺います。ぜひ、ご参加ください。

講師プロフィール

愛媛県出身/横浜市在住。

日本生まれの中国残留孤児

2世、中国吉林大学に留学。

ノンフィクションライター

として活躍中。

著書『あの戦争から遠く離れてーわたしにつながる歴史をたどる旅』（第30回講談社ノンフィクション賞・第39回大宅壮一ノンフィクション賞）など。

これは「遙かなる絆」と題して、NHKでドラマ化されている。



【問合せ先】

◇大田区福祉管理課援護係 TEL 03-5744-1245

◇大田区中国帰国者センター TEL 03-6424-9102（月・水・金曜日 午後1時～午後5時）